

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 171 2006年 8月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

URL http://www.geocities.jp/ino011_jp/

被爆61年 原爆と人間展(ウララ生涯学習センター)

ピースデーに70人入場



報告をする平和使節団の中高生

被爆61年追悼行事「原爆と人間展」は4日から9日まで生涯学習センターで開催されました。第2日目の5日(土)はピースデーとしてアニメ映画「はだしのゲン」上映、大西陽子さんの朗読「ヒロシマの空」、60年平和使節団の報告、茨城県被爆者協議会の茂木さんの「原爆体験談」が行なわれました。

平和使節団の中高生たちがヒロシマの60年平和祈念祭に参加した報告、原爆記念館見学の感想に加えて「靖国参拝問題」から「イラク戦争、イスラエル・レバノン戦争」にまで関心を持って平和の大切さを語ったこと、世界中の平和について

多くの人たちに訴えていきたいと決意を述べたことに感心させられました。

原爆と人間展入場者は 1,750人

「被爆61年平和のつどい」の一環として、ウララ5階ギャラリーで4日から9日まで5日間(6日は休館日)おこなわれた「原爆と人間展」の入場者は、延べ1,750人でした。被爆60年の昨年より少なかったとはいえ、国連向けの「すみやかな核兵器の廃絶のために」署名、日本政府あての「被爆者の原爆症認定を求める」署名、「憲法九条の存続を求める」署名も、戦争体験者ばかりでなく多くの若者や若い母親たちの賛同を広めたことは大きな成果と思われます。



平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



人間は一体何をしているのか

茨城県原爆被爆者協議会 黒川 博

8月9日「長崎原爆の日」原爆犠牲者追悼慰霊平和祈念式典に参列いたしました。

伊藤一長市長の長崎平和宣言の第一声が「人間は一体何をしているのか、被爆から61年目を迎えた今、ここ長崎では怒りといらだちの音が渦巻いています。」に始まりました。

一発の爆弾で一瞬にして7万4千人が亡くなり7万5千人が傷つきました。そして現在も多くの被爆者が後障害に苦しんでいます。しかしまだに世界には人類を滅亡させる3万発もの核兵器が存在しています。6年前国連において核保有国は核の拡散を防ぐだけでなく核兵器そのものの廃絶を明確に約束しました。しかしながら5年毎に行われるNPT(核不拡散条約)は昨年何の成果もなく閉幕し、その後も進展はありません。むしろそれに逆行した動きが各地で起こっています。

過日パキスタンでは核戦力を大幅に増強している事を明示しました。北朝鮮はすでに核兵器を保有しているといわれます。それにミサイルが加われば北東アジアのみならず世界の安保秩序に大きく影響してきます。それに対し日本も軍隊の保有や軍事力の強化が必要という人があります。核の恐ろしさや戦争のおろかさを知っている私たちはそれを絶対に許してはなりません。

さきのサミットG8に出席したブッシュ大統領は先日ブーチン大統領との共同声明で核戦力を大幅削減し核不拡散条約の義務を果たすとのべましたが、実情からいって全く鵜呑みに出来ません。しかし、核保有2大国は絶対実現してもらわなければなりません。

また世界では各地でこぜりあいが続いています。イスラエルはホロコーストを忘れたのか。イラクでは宗派によってどうして殺しあうのか。人は国、民族、人種、宗教によって対立し、どうして殺しあわなければならないのか。そういう人たちに戦争のおろかさ、命の尊さ、平和の幸せを教えてあげたい。「人間は一体何をしているのか」 もっと強い国連であって欲しい。

8月9日、この日平和の楽しさもお菓子の味も知らず死んでいった2人の幼い妹を悼む。



平和行進は 8,000 キロメートル歩いて ヒロシマへ

北は北海道礼文島、南は沖縄から「核兵器のない平和で公正な世界を」と訴えて、延べ10万人が歩いた国民平和行進の全コースが8月4日広島市平和記念公園に到着しました。主要11幹線8,000キロメートル、全自治体の7割を歩きとおした行進は5月6日の礼文島出発から121日目、600人が参加して集結集会をおこない、原爆ドームに向かって1分間の黙祷をおこないました。秋葉忠利広島市長からのメッセージが寄せられました。

活動ごよみ

8・4～9 原爆と人間展

8・5 ピースデー

8・12 2006平和の集い

8・22 平和の会理事会(神立コミセン)

8・27 茨城県母親大会(日立商業高校)

9・3 県平和委理事会(水戸市青少年会館)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください